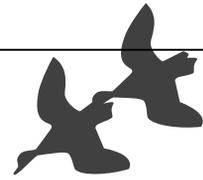


和歌山県で高病原性鳥インフルエンザ発生！ (国内21例目、和歌山県2例目)



【農場概要】

所在地：和歌山県和歌山市

飼養状況：採卵鶏（約4.6万羽）

【経緯】

- (1) 11月29日、農場から死亡羽数増加の通報を受け、立入検査を実施し、簡易検査陽性。
- (2) 11月30日、遺伝子検査の結果、疑似患畜であることを確認。

野鳥は 12道県(通算66例) *11月29日時点 環境省発表

全国的に本病の感染リスクが非常に高い状況であることを認識し、特に以下の飼養衛生管理徹底をお願いします。

- 農場敷地内・鶏舎周辺(特に水辺周辺)の消毒を毎日行う
- 小動物や野鳥等が農場内に近づかないよう対策を講じる
- 鶏舎構造を考慮して野生動物の侵入ルート探索し、侵入防止対策を行う(解放鶏舎・ウインドレス鶏舎ともに)
- 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底

※消毒を行う際は汚れを落とし、また消毒薬は汚れたら交換(最低1日1回交換)

- 衛生管理区域での衣服の交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底

※長靴交換の際は鶏舎内と外で使用する長靴の動線が交わらないように注意

別添リーフレット(農林水産省作成)を参考にしてください。

**過去21日間の平均死亡率の2倍以上の死亡を認める等、
異状があれば、直ちに家畜保健衛生所にご連絡ください**

中濃家畜保健衛生所(高病原性鳥インフルエンザ相談窓口)

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。